

事業実績報告書

様式 2
(2020年度)

※この報告書は、なごや環境大学のウェブサイト上に記録として掲載されます。

講座番号	A-02	講座名	環境白書から実践へ2020～SDGs17目標のその先へ！～
記載日	2020.7.10	団体名・企業名	「なごや環境大学」実行委員会、環境省中部地方環境事務所、愛知学院大学名城公園キャンパス地域連携センター

〈講座全体の概要〉(300字程度)

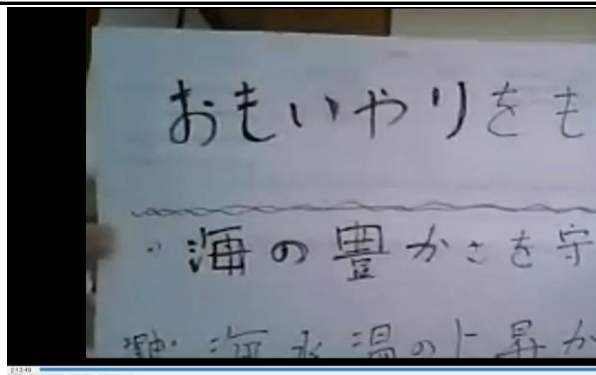
第1部は環境白書をもとに、世界・日本の現状とトピックを学び、第2部はSDGsへの7取り組み方について話題提供をしながら、アフターコロナもふまえたサステナブル社会を話し合う講座を実施し、受講者一人一人が、SDGsの達成を自分ごととしてとらえ、行動・実践していくために何が必要かを考える機会としました。

■ 講師等 ■

第1部：中島恵理氏（環境省大臣官房環境計画課計画官）

第2部：藤井勉氏（愛知学院大学地域連携センター助教）、横地利彦氏（熱田神宮権禰宜）

コーディネーター：千頭聡（「なごや環境大学」アドバイザー、日本福祉大学教授、藤前



※写真1の説明

リアル会場の様子

※写真2の説明

紙とペンを使って画面の向こう側の方とワークショップを行いました

〈企画・運営者の声(感想)〉(350字程度)

新型コロナウイルス感染症の蔓延に伴い、数多くの主催講座・共育講座が中止・延期を余儀なくされる中で、リアル会場（愛知学院大学名城公園キャンパス）とそれぞれの講師を会議システムを利用してつなぎ、オンラインを介してもたくさんの方にご参加いただくことができました。

〈受講者の声(実感した反応及びアンケートより)〉(3～5点、計350字程度)

環境省の方が直接ご説明して頂いたため、わかりやすかった。

他の方の考え方を知ることができ、環境問題について再考する良い機会になりました。

熱田神宮の方のお話も、古来からある自然との関わり方の考え方として、勉強になりました。

遠隔地に在住しているが、オンライン開催だったため参加できたことは大変よかった。

他県の取り組みを知れてよかった。

地域循環共生圏大変勉強になりました。

●団体紹介

団体所在地	〒460-0008 名古屋市中区栄1-23-13 伏見ライフプラザ13階		
連絡担当者	「なごや環境大学」実行委員会事務局	ウェブサイト	https://www.n-kd.jp/
TEL	052-223-1223	FAX	052-223-1223
E-mail	jimu@n-kd.jp	携帯電話	ー
〈団体・企業の簡単な紹介・PR〉(150文字程度)			
市民・市民団体・企業・教育機関・行政が立場や分野をこえて協働で運営し、知識や経験、問題意識などを持ち寄って学び合うネットワークです。			

●講座開催情報

第一回	講座名	環境白書から実践へ2020	開催日	7月10日	土
	講師名	中島恵理氏、千頭聡氏 ^他	参加人数	250	名
	内容	環境白書から最新の環境情報を得るとともに、SDG s 169のターゲットを意識した進め方を考えます。			
第二回	講座名		開催日		
	講師名		参加人数		名
	内容				
第三回	講座名		開催日		
	講師名		参加人数		名
	内容				
第四回	講座名		開催日		
	講師名		参加人数		名
	内容				
第五回	講座名		開催日		
	講師名		参加人数		名
	内容				